取付説明書【本体用】

SSDポータブルナビゲーション
吸盤タイプ車載用取付キット・パーキングブレーキ接続ケーブル
12V車用カーシガーライター接続ケーブル

付属品の確認

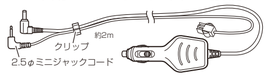
【　】内はサービス販売部品コードです。
新たにご購入の際は、【　】内の10桁のコードでご注文ください。

吸盤タイプ車載用取付キット一式

吸盤スタンド【661 177 1421】	取付用シート【661 179 1337】	吸盤スタンド保護用トレイ【661 179 2549】	コードクリップ【661 179 1351】	クッション材【661 179 1344】
（1個）	（1枚）	（1枚）	（3個）	（1個）

吸盤スタンド保護用トレイは、吸盤スタンドに取り付けられた状態で梱包されています。

12V車用カーシガーライター接続ケーブル



上記イラストは梱包状態のイラストです。
新たにご購入の際は、12V車用カーシガーライター接続ケーブルのサービスコードでご注文してください。ただし、上記のように2.5φミニジャックコードおよびクリップは付属されておりません。

12V車用カーシガーライター接続ケーブル【661 177 4354】

分解禁止

12V車用カーシガーライター接続ケーブルをはさみやカッターなどで切ったり被覆をはがしたりしないでください。
火災や感電、故障の原因となります。

クリップ

【661 173 0985】

（3個）

お客様の用途に応じて12V車用カーシガーライター接続ケーブルと、2.5φミニジャックコード／パーキングケーブル／リードスイッチ付コードを束ねるときにご使用ください。
「クリップの取り付け／取り外しについて」裏面
※3個中の1個は、12V車用カーシガーライター接続ケーブルと2.5φミニジャックコードを束ねるために使用された状態で梱包されています。

パーキングブレーキ*接続ケーブル（マグネットタイプ）

セルフロックコネクター【632 635 1116】	2.5φミニジャックコード【661 173 7168】	リードスイッチ付コード【661 173 7373】
（1個）	（1本） 約2m	（1本） 約1m

パーキングケーブル【661 173 7175】	クランバー【661 097 7480】	ワイヤーバンド【661 173 7557】	マグネット【661 173 7076】
（1本） 約1m	（3個）	（1本）	（1個）

2.5φミニジャックコードは、12V車用カーシガーライター接続ケーブルとクリップで束ねられた状態で梱包されています。

※上記記載の"m"は部品のおおよその長さを表しています。
＊パーキングブレーキはサイドブレーキ（ハンドブレーキ）／フットブレーキと同一の意味を表します。

作業が困難な場合は、本機または車のお買い上げ店や最寄りのカーディーラーにお問い合わせください。
（作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。）

SSDはSolid State Device（ソリッドステートデバイス）の略で地図データの記録媒体として使用する（大容量）フラッシュメモリーの総称です。

三洋電機株式会社
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
車載機器事業部
〒680-8634　鳥取県鳥取市立川町7丁目101

Printed in Japan　　2RR6P12A69800A

パーキングブレーキの接続方法について

- 本機はお客様の安全を守るため、走行中の操作を制限しています。停車しているかどうかを確認し、制限を解除するためにパーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続する必要があります。
- パーキングブレーキ接続ケーブルの接続は、マグネットを使用する方法とパーキングケーブルを車のパーキングブレーキに配線する方法があり、どちらか一つを接続してください。
- 車のシフトタイプ（オートマチック車／マニュアル車）によって下記表のように接続方法が異なります。

車のシフトタイプ ＼ 接続方法	配線タイプ	マグネットタイプ
オートマチック車（コラムシフトを含む）	○	○★
マニュアル車	○	×

○：接続可能　×：接続不可

★印：取り付け状態において、リードスイッチ付コードのスイッチと、マグネットの距離が3mm以上離れる場合は、配線タイプの方法で接続してください。

- マグネットタイプで接続する場合は、裏面の「パーキングブレーキ接続ケーブル・12V車用カーシガーライター接続ケーブルを接続するには」の手順1、2「■ マグネットタイプの場合 」をご覧ください。
- 配線タイプで接続する場合は、裏面の「パーキングブレーキ接続ケーブル・12V車用カーシガーライター接続ケーブルを接続するには」の手順1、2「■ 配線タイプの場合 」をご覧ください。

ナビゲーションの取り付け位置について

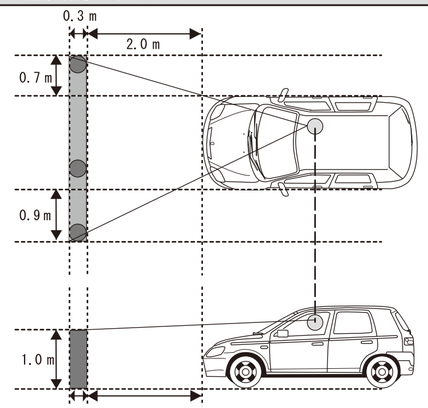
国土交通省の定める道路運送車両の保安基準の改正（平成17年1月1日）に伴い、下記の範囲内の視界を確保することが義務付けられました。
ダッシュボード上に機器を取り付ける際は、下記イラストのように、運転者の視界を妨げないように取り付けてください。

前方視界基準

■ 対象車種
① 専ら乗用の用に供する自動車（乗車定員11人以上のものを除く。）
② 車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

■ 基準概要
自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱（6歳児を模したもの）を鏡等を用いず直接視認できること。

上面図



側面図

※イラストは右ハンドル車の例です。左ハンドルの場合は、左右逆になります。

取り付け位置／取り付け寸法について

■ 取り付け位置について

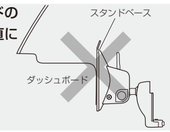
- エアバッグが装着されている車両に取り付ける場合は、絶対にエアバッグのカバー部分および作動時の妨げになる場所には取り付けないでください。
（取付位置の安全性を考慮し、販売店またはカーディーラーにご相談の上、取付位置を決めてください。）
- フロントガラスには取り付けないでください。

必ず指定のスタンドを使用してください。

- ダッシュボードのできるだけ平面に取り付けてください。曲率がきつかったり凹凸やつぎ目がある場所には取り付けないでください。
- 下記のような不安定な場所には取り付けないでください。

- 吸盤面全体が平面にのらないところ

- 吸盤スタンドの貼付面が垂直に近いまたは下向きになるところ



※定期的に貼り付け状態を確認してください。

禁止　運転や視界の妨げになる場所には絶対に取り付けない。

禁止　エアバッグやカバー部分および、作動の妨げになる場所には絶対に取り付けない。

注意　吸盤の取り付け、取り扱いについては、本書の記載事項を必ず守ってください。正しい取り扱いをしないと、吸盤の吸着力が弱くなり、本体がダッシュボードから落下することがあります。

■ 取り付ける前に必ずお読みください。
- 本体の取り付けには下記サイズの取り付けスペースが必要です。
- 吸盤スタンドを取り付ける前に、取り付ける位置を決めてください。
- 取り付け面を乾いた布などできれいに拭いてください。
- 別売のGPS外部アンテナを車内に取り付けると電波を正確に受信できない場合がありますので、できるだけ車外に取り付けてください。

※GPSの電波を受信する／GPS情報の確認につきましては、別冊の取扱説明書「GPS衛星の電波を受信するには」／「GPS情報を見る」をご覧ください。
ワンセグ受信につきましては、別冊の取扱説明書「テレビ視聴」をご覧ください。
FMトランスミッターの送信方法につきましては、別冊の取扱説明書「FMトランスミッターを設定する」をご覧ください。

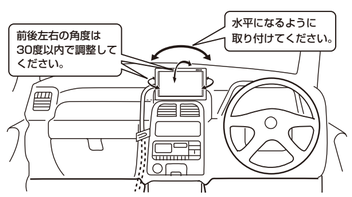
■ 本体の取り付け寸法について

★ワンセグ用ロッドアンテナ

★印：取り付ける場合は、ワンセグ用ロッドアンテナをまっすぐ上にのばしてフロントガラスに当たらないことを確認してください。

■ 取り付け角度について

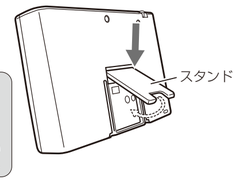
付属のスタンドベースを使用して、ナビ本体をしっかりと固定してください。
自律航法の誤差を少なくするため前後左右の角度は30度以内で調整してください。



吸盤スタンドの取り付けかた（1）

※取り付け作業前に「吸盤タイプ車載用取付キット一式」を準備してください。

■本体うしろ側のスタンドは、必ず閉じた状態でご使用ください。
閉じていない状態で取り付けを行なうと交通事故やけがの原因となります。

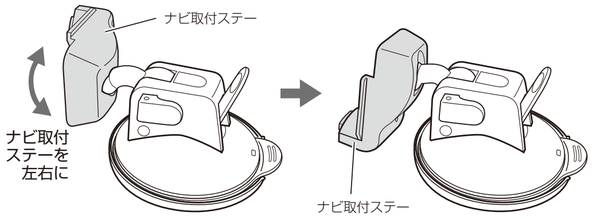


- スタンドは、"カチッ"と音がするまで押してください。
- スタンドについては、別冊の取扱説明書「スタンドについて」をご覧ください。
- 付属の吸盤スタンドに本体を取り付けないとVICS情報を受信することはできません。

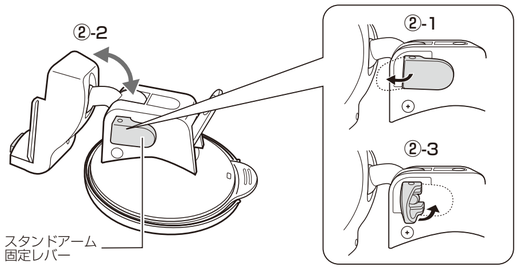
手順1. ナビ取付ステーとスタンドアームの角度調整をする

※このイラストは角度調整をイメージさせるための一例です。

① ナビ取付ステーの角度を調整する。

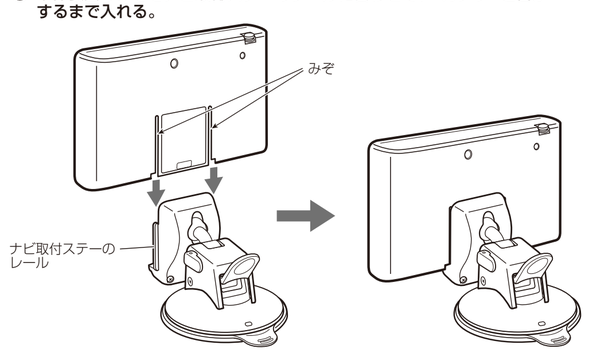


② スタンドアーム固定レバーを起こして、スタンドアームとナビ取付ステーの上下位置を調整し、スタンドアーム固定レバーを倒して固定する。



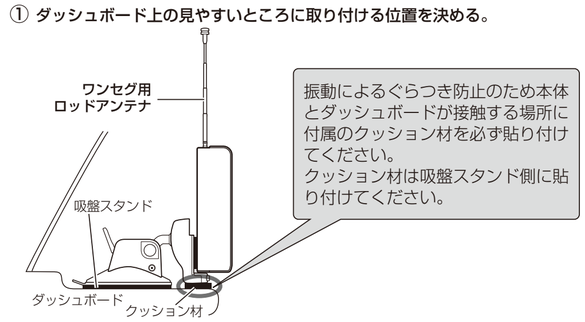
手順2. ナビ取付ステーに本体を取り付ける

① 本体裏面のみぞをナビ取付ステーのレールに合わせて、"カチッ"と音がするまで入れる。



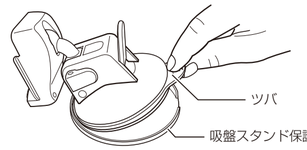
手順3. 取り付け位置を決める

① ダッシュボード上の見やすいところに取り付ける位置を決める。

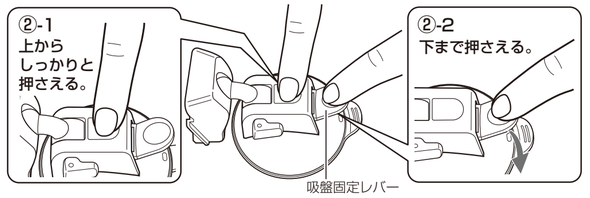


手順4. ダッシュボードに吸盤スタンドを取り付ける

① 吸盤後方のツバ部分を持ち、吸盤スタンド保護用トレイを押さえながら吸盤スタンドをゆっくりと持ち上げて吸盤スタンド保護用トレイから外す。



② 吸盤スタンドの中央をしっかりと押さえながら、吸盤固定レバーを下側に押す。



※吸盤スタンドがしっかりと固定されているか、力を加えて確認してください。

② 吸盤スタンドからいったん本体を取り外す。
※取り外しかたにつきましては、裏面の「取り外しかたについて」をご覧ください。

注意
- 取り付ける際は、ワンセグ用ロッドアンテナをまっすぐ上にのばしてフロントガラスに当たらないことを確認してください。
- 一度貼り付けた吸盤スタンドをダッシュボードからはがす場合は、「取り外しかたについて」（裏面）をご覧ください。
- 有機溶剤（ベンジン、シンナーなど）は使用しないでください。

注意
- 吸盤面が汚れると、吸着力が低下します。吸着力が低下した場合は、毛羽立たない柔らかい布かスポンジに少量の水をふくませ、汚れを取り除くように拭き、吸盤を完全に乾燥させてからご使用ください。
- 吸盤スタンドを掃除するなどしても吸着力が弱いと感じる場合は、取り付ける位置を変更するか、取付用シートを貼り付けてから吸盤スタンドを取り付けてください。（下記参照）
- 光沢面に吸盤スタンドを貼り付けた場合、吸着力が増しはがしにくくなる恐れがあります。光沢面に貼り付ける場合は、付属の取付用シートをご使用ください。（下記参照）

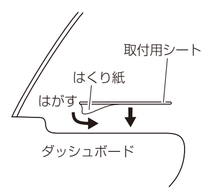
■ 取付用シートを使用する場合

ダッシュボードの材質や表面状態によっては、吸盤の吸着力が十分得られないことがあります。このような場合は、付属の取付用シートを使用してください。

取付用シート【661 179 1337】
1枚

■ 取付用シートを貼り付ける前に必ずお読みください。
- 取付用シートの貼り付け場所をきれいに拭き、ホコリなどを取り除いてから貼り付けてください。
- 貼り直しができないので慎重に取り付け場所を決めてください。
- 気温が低い（20度以下の）場合は、車内ヒーターで車内を暖めてください。
- 取付用シートの粘着面全体を上からしっかりと押さえて貼り付けてください。全面で貼り付けされていない場合は、振動などで脱落するおそれがあります。
- 貼り付けは1回のみです。貼り直すと変形したり粘着力が弱くなります。また、取付用シートの周囲にすき間が無いように貼り付けてください。
- 貼り付け直後は接着力が弱いため、必ず6時間以上、取付用シートのみの状態で放置してください。
- ダッシュボードからはがす場合、強力な粘着テープを使用しているため、ダッシュボードを傷めたり、破れたりすることがあります。

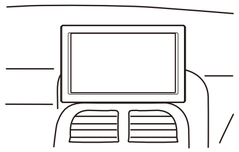
【取り付け方】
1.吸盤スタンドの取り付け位置を決める。
2.位置決めした本体と吸盤スタンドを外す。
※本体の取り外しかたは、裏面「取り外しかたについて」を参照。
3.取り付け位置を毛羽立たない柔らかい布かスポンジに少量の水をふくませ、ホコリや汚れを取り除いた後、乾燥させる。
4.取付用シート裏面のはくり紙をはがし、吸盤の取り付け位置に貼り付ける。
・接着面全体を上からしっかりと押さえる。
・全体にすき間の無いように貼り付ける。



本体の取り付けかた(2)

手順5. 本体をスタンドベースに取り付ける

① 手順2(裏面)を参考に本体を取り付ける。



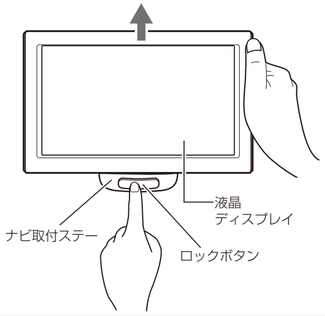
※吸盤スタンドの固定レバーはしっかり倒してください。固定が弱いと、車の振動などでレバーがゆるみ、本体の取り付け角度が変わるおそれがあり危険です。

お願い 吸盤スタンド各部のゆるみ、吸盤がはがれそうになっていないかなど、定期的に点検してください。

取り外しかたについて

■ 本体をナビ取付ステーから外す場合

① ナビ取付ステーのロックボタンを押しながら本体を上向きにスライドさせてください。

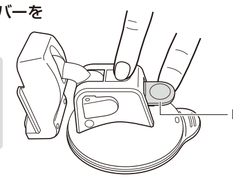


⚠注意 液晶ディスプレイを持って、本体を取り付けたり、取り外したりしないでください。故障の原因になります。

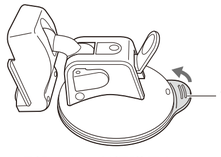
■ 吸盤スタンドをダッシュボードから外す場合

① 吸盤スタンドの吸盤固定レバーを持ち上げる。

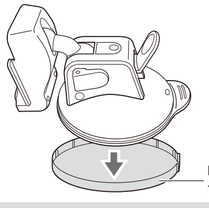
⚠注意
吸盤固定レバーを持ち上げる際、指をはさまないようにご注意ください。



② 吸盤後方のツバ部分を持って吸盤スタンドを持ち上げゆっくりとはがしてください。



③ 吸盤スタンドを取り外した後、吸盤スタンド保護用トレイに貼り付けてください。



⚠注意
- **使用後は、吸盤スタンドをダッシュボードから外してください。**ダッシュボードに取り付けたまま放置すると、ダッシュボードが変形・変色することがあります。
- **吸盤の取り付け、取り扱いについては、本書の記載事項を必ず守ってください。正しい取り扱いをしないと、吸盤の吸着力が弱くなり、本機がダッシュボードから落下することがあります。**

- 取り外し後は、吸盤面へのホコリの付着を防ぐため、吸盤面に吸盤スタンド保護用トレイを貼り付けてください。
- 吸盤面が汚れると、吸着力が低下します。吸着力が低下した場合は、毛羽立たない柔らかい布がスポンジに少量の水をふくませ、汚れを取り除くように拭いてください。
※水以外では拭かないでください。

パーキングブレーキ接続ケーブル・12V車用カーシガーライター接続ケーブルを接続するには

接続する前に必ず裏面の☞「パーキングブレーキの接続方法について」をお読みください。

⚠警告 運転中は絶対に操作しない。

⚠注意 エンジンを切ってもカーシガーライターの電源が切れない場合は、カーシガーライター接続ケーブルを外してください。
※定期的にゆるみや欠けなど、異常がないか確認してください。

定期的にプラグ先端のゆるみや欠けなど、異常がないか確認してください。
プラグ先端に異物が付着したりゆるみが発生すると、接触不良により発熱し火災や故障、車両側ヒューズの断線などの原因となります。

⚠注意
- 走行中(運転中)の操作は、前方不注意となり危険です。本機では、お客様の安全を守るため、走行中の操作を制限しています。パーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続していないと、停車中でも走行中と同様に操作が制限されます。
- リードスイッチ付コードのスイッチ部分に強い衝撃を加えないでください。故障の原因となります。
- マグネット／スイッチ部分に、水分などがかからないようにしてください。故障の原因となります。
- シフトレバー側マグネットは磁気を帯びていますので、時計や磁気カードなどを近づけないでください。
※時計や磁気カードが故障したり使用できなくなることがあります。
- マグネットタイプで接続する場合、車種によっては、取り付けられない場合があります。そのときは☞「■ 配線タイプの場合」の方法で取り付けていただくかお買い上げの販売店またはカーディーラーにご相談ください。

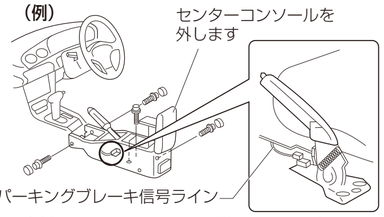
手順1. 配線をする前に

■ 配線タイプの場合

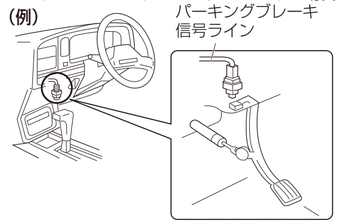
下記付属品を準備してください。

※各サービスコードにつきましては、裏面の☞「付属品の確認」をご覧ください。

●パーキングブレーキがハンドブレーキの場合



●パーキングブレーキがフットブレーキの場合



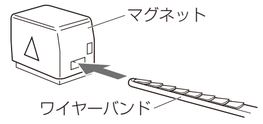
※車種によって異なります。詳しくは、お車をお買い上げの販売店またはカーディーラーにご相談ください。

■ マグネットタイプの場合

下記付属品を準備してください。

※リードスイッチ付コードのスイッチと、マグネットの距離が3mm以上離れる場合は、☞「■ 配線タイプの場合」(左記)の方法で接続してください。

①マグネットにワイヤーバンドをとおす。

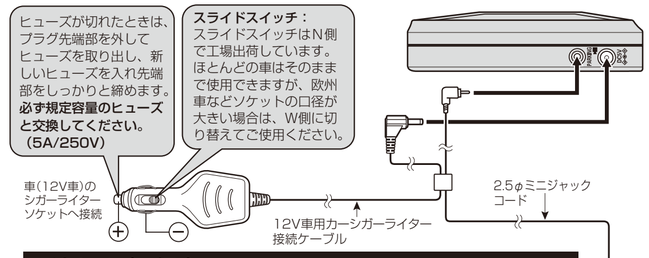


手順2. 配線する

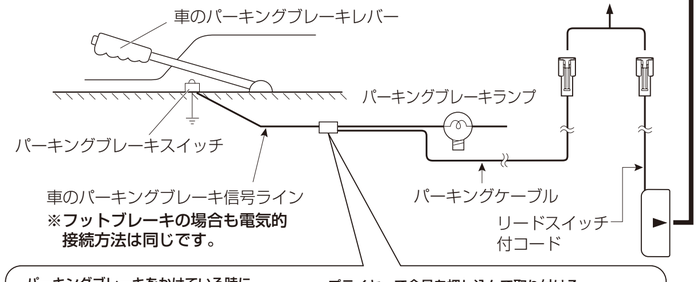
⚠警告 パーキングブレーキ接続ケーブルを接続するときは、パーキングブレーキをかけて、エンジンを切って行なってください。車が動いて、事故の原因になります。

ヒューズが切れたときは、プラグ先端部を外してヒューズを取り出し、新しいヒューズを入れ先端部をしっかりと締めます。**必ず規定容量のヒューズと交換してください。(5A/250V)**

スライドスイッチ：
スライドスイッチはN側で工場出荷しています。ほとんどの車はそのままで使用できますが、欧州車などソケットの口径が大きい場合は、W側に切り替えてご使用ください。

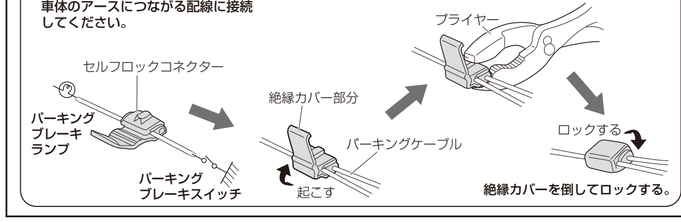


■ 配線タイプの場合



パーキングブレーキをかけている時に、車体のアースにつながる配線に接続してください。

プライヤーで金具を押し込んで取り付ける。

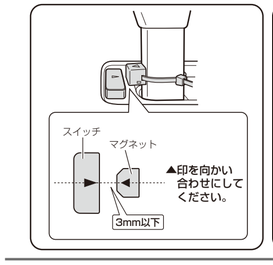


■ マグネットタイプの場合

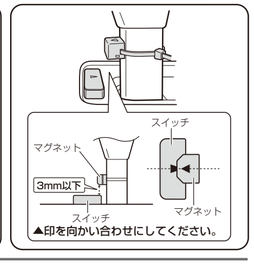
※車のシフトレバーをP(パーキング)の位置にしてから取り付けてください。

① マグネットとスイッチの取り付け位置について

■ シフトレバーの下側に取り付ける場合



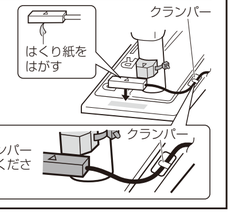
■ シフトレバーの上側に取り付ける場合



② シフトレバーをパーキング(P)の位置にし、マグネットのはくり紙をはがしてシフトレバーに貼り付ける。

③ マグネットにとおしているワイヤーバンドでしっかりと締める。
※締めたあと、ワイヤーバンドが長すぎた場合は、はさみなどで切ってください。

④ スイッチのはくり紙をはがし、マグネットの▲印とスイッチの▲印が向かい合わせになるように貼り付ける。
※マグネットとスイッチの間隔は3mm以下になるように貼り付けてください。



接続確認について 別冊の取扱説明書☞「接続確認をする」をご覧ください。

パーキングブレーキ接続ケーブルと12V車用カーシガーライター接続ケーブルを接続後、車両センサーが正しく動作することを確認してください。

① 車のパーキングブレーキをかける。
② メニュー ボタンをタッチし、情報 ボタンをタッチする。
③ 車両センサー ボタンをタッチする。
④ 接続確認画面で、パーキングブレーキが"ON"になっていることを確認する。
※ "OFF" になっているときは、車のパーキングブレーキをかけているか、またはそれぞれの配線方法が正しく配線されているか再度確認してください。
⑤ 現在地 ボタンをタッチする。
：現在地の地図画面に戻ります。

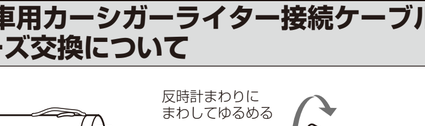
クリップの取り付け／取り外し

12V車用カーシガーライター接続ケーブルと2.5φミニジャックコード／パーキングケーブル／リードスイッチ付コードを束ねる場合、付属のクリップを使用して束ねてください。

クリップ [661 173 0985] 3個

取り付ける場合

クリップに12V車用カーシガーライター接続ケーブルと2.5φミニジャックコード／パーキングケーブル／リードスイッチ付コードを入れ、"カチッ" と音がするまでクリップの両側を内側に押してください。



取り外す場合

クリップの合わせ面に爪を引っかけて、外側に開いてください。

コードクリップの取り付け／取り外しかた

すべてのコードを束ねる時に付属のコードクリップを使用して束ねてください。

コードクリップ [661 179 1351] 3個

取り付ける場合

すべてのコードをコードクリップに入れ、"カチッ"(一段ロック)／"カチッカチッ"(2段ロック)と音がするまで押さえてください。
※コードが動かない程度にロックしてください。

取り外す場合

下記イラストのようにスライドさせて、ロック解除してください。

12V車用カーシガーライター接続ケーブルのヒューズ交換について